

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2025年2月5日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年2月5日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【定検機材倉庫B棟集塵設備からの火災発生について】 協力企業作業員が、定検機材倉庫B棟における横置きタンク解体除染業務において、未使用タンクの切断作業を実施していたところ、切断に伴う鉄粉を集塵するための集塵設備からの火災および設備の損傷を確認。現場確認結果、けが人がないこと、およびモニタリングポスト指示値と敷地境界構内連続ダストモニタ指示値について、有意な変動がないことを確認。 火災については、初期消火を行い火のないことを確認。 公設消防が「鎮火」を確認するとともに「火災」と判断。 今後、原因特定および再発防止対策を検討予定。</p>	G I	2月3日
2	<p>【第二セシウム吸着装置の制御装置不具合について】 当社運転員が、点検停止中の第二セシウム吸着装置の免震重要棟内制御盤において、制御装置の故障を示す警報の発報を確認。 現場確認の結果、制御盤に異常なしを確認。 原因は、制御装置の基板不具合と推定。 なお、第二セシウム吸着装置については、点検により停止しているため、当該不具合による設備影響はない。 今後、基板を交換予定。</p>	G III	1月31日